



町長日誌 No.51

町長日誌の第51号です。町長が日頃町民の皆さんと話し合ったことや色々な出来事を町長自ら書いたものです。町民皆様のご意見・ご要望・ご感想をお待ちしています。

10月18日(木) AM8:30

ぐずついた日が続いています。風邪を引いている人がかなり増えているようですのでお気をつけください。さて、やっと秋刀魚が2日ほど前から獲れるようになったようで集魚灯を点した漁船が何隻も沖に出て操業しているのが夕闇の海に見受けられます。例年よりも海水温が高くサケ漁も匹数は今一つですが単価が高く金額では昨年以上と聞いていますので、気温が下がってきた今後の更なる豊漁に期待をしたいと思います。

今年3月に行いました「新しい総合計画」のためのアンケートの中で『世帯主は造林した山林がありますが、山も安値と補助金関係で売れず困っています。息子を含め家族3人不治の病みたいなので働けずにいます。何かよい方法があればと考えに考えてペンを取りました。回答を広報に載せていただければ幸いです。』と言う質問がありましたが、お答えするのが遅くなってしまいました。申し訳ありません。詳しい状況を聞かせていただければお力になれるかもしれませんので直接、私までお電話（役場☎82-2131町長に）してください。

9月28日(金)

7時15分、総務課長から「興部川が危険水位を超える状況（訓練）」の電話が自宅に入り防災訓練がスタートしました。今回の訓練は、興部川の氾濫を想定して、職員への電話・メールでの連絡、流域町内で自治会長さんが不在を想定し、尚且つ昼間、高齢者や女性が留守を守っている状況下でどのように近所が助け合い避難できるのか？ また歩いて避難所までどれくらい時間が掛かるのか？ 更には宇津地区に向けた職員と衛星電話での通信実験（普段は携帯電話が通じない地域）、避難所とトランシーバーでの通信実験などの検証を自治会や興部高校の皆さんの協力により行うことが出来ました。併せて消防団・町職員による土嚢積み訓練も行いました。これらの行程はビデオに収録してありますので今後これらを十分検証して災害時に備えたいと考えています。参加いただいた皆様、関係機関の方々に心よりお礼を申し上げます。

10月2日(火)

紋別市において話し合いがストップしていた広域ゴミ処理についての首長会議が開かれました。紋別市宮川市長から「産廃ゴミは民間に任せて、一般ゴミのみの処理を公設で行いたい」との提案がありました。この提案は、元々私たちがずっと言っていたことで丸々1年間遠回りをしたこととなります。しかし、今度は雄武町から「現有の埋め立て施設は今後20年以上使えるので、これが一杯になったら参加したい」との話があり、結果として紋別・滝上・西興部・興部の4市町村で広域処理の基礎調査を行い事業費などの算出作業を行うことにしました。当然、どのような方法であっても現在のゴミ処理費用よりは高くなりますし、町が存続する限りこの負担は続くのです。したがって慎重且つ迅速に事業費や処理方法などを見極め皆様のご意見を早い段階で伺い、将来の興部町のゴミ処理のあり方を決めて行きたいと考えています。

10月14日(日)

朝から、旭町や栄町の一部で水道の送水管が破裂し夕方まで断水となりご迷惑をおかけしましたこととお詫びいたします。原因は古い管が劣化して破裂したためでしたが、当初お昼ごろには復旧との広報をしましたが作業が難航し、結果として夕方まで掛かり、家事やお仕事などにご迷惑を掛けたことと思います。今後、復旧する時間の広報を慎重に行うよう指示をいたしました。

アツアツのジャガイモにバター、鍋、秋刀魚の塩焼き、シメジのバター炒め、サケのチャンチャン焼き、山ぶどうにこくわなど私たちの周りにはすぐ傍に有る食材で美味しい秋を楽しむことができます。これはとても贅沢なことなのです。よくこの町には何も無いといわれる人が居ますが、こんなに美味しいものを生み出し私たちに与えてくれる自然が興部町の自慢の財産であると思います。でも食べ過ぎにご注意を!! では、また。



町長のメールアドレスは、mayor@town.okoppe.lg.jpです。

お便りをいただく場合は、適当な便箋等を封筒など（使い古しのもので構いません）に入れ、封をして、町役場窓口か、お知り合いの町職員にお渡し願います。町長のみ開封とし、お返事をさせていただきます。不明な点は、総務課総務厚生係まで。TEL 82・2131です。